

YOSHIMATSU

HIBARI

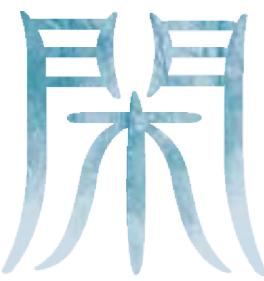
HALF-YEARLY PUBLIC INFORMATION

医療法人 富松記念会 広報誌

半年刊(年2回刊行)

平成30年1月1日発行

前期号



a picture of Blue Lake in Biei-cho, Hokkaido

新年のご挨拶

理事長・院長 富松 愈

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに2018年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、七月に地元九州北部で発生した集中豪雨により福岡県と大分県を中心とする地域が記録的な降水による被害に見舞われました。豪雨による大規模な洪水・土砂災害が発生し多数の犠牲者や被害に遭われた方々に対しお悔やみとお見舞いを申し上げると共に、1日も早い復興と回復を願っております。

世界的には、ノーベル経済学賞をリチャード・セイラー米シカゴ大学教授が受賞されました。「行動経済学への貢献」です。「経済学と心理学の統合」と題された資料によると、限られた合理性、社会選好、セルフコントロールの欠如という人間らしい特性が個人の意思決定にどのようなバイアス(ゆがみ)をもたらし、それが市場にどんな変則現象をもたらすかを明らかにした功績です。

わが国において、少子高齢化や人口減少が進むことは誰もが知るところです。2016年には、年間出生率が100万人を切りました。大学が倒産の危機を迎える、各職種で人材が不足し、イノベーションの必要性が重視されています。我々地域医療、介護、福祉等は新たな難題に直面する大きな転換期であり、あるべき未来のビジョンを共有しての新たな社会システムの構築が必要不可欠です。医療は消費と位置付ける意見もありますが、社会保障と経済は相互作用の関係にあります。経済成長が社会保障の財源基盤を支え、他方で社会保障の発展が生産誘発効果や雇用誘発効果などを通じて日本経済を底支えします。経済成長と社会の安定に寄与します。国民が安心して老後を迎えるようにするために、社会保障を充実させる必要があります。老後が不安であるという思いをもつ多くの国民に安心材料を示すことは、経済成長を取り戻すための出発点だと思います。昨今、政治・経済の混乱という国民の不安が高まるときこそ、セーフティネットとしての社会保障制度、とくに国民皆保険を堅持していくかなければならないと思います。

私たちも地域医療構想及び地域包括ケアシステムの現実に向けて、地域医療の需要状況をふまえつつ病床の機能分化のあり方を検討していく所存です。そのためにも当法人一丸となり、多職種によるチーム医療を進めまいります。

皆様にとりまして希望に満ちた明るい年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

法人理念

優

優しさをモットーとし、
質の高い医療・介護・福祉サービスを
提供します。

明

皆様方に対し明るく親切に
対応し、あなたの気持ちを
尊重します。

美

緑豊かな三池の地のもとに、
環境に配慮した心の安らぎが
図れるように努めます。

新年のご挨拶

副理事長 富松 健太郎

皆様、本年も明けましておめでとうございます。

日々、新聞やニュースを拝見しておりますと、他者に対する感謝や余裕が少なくなり、結果を求めるすぎたり時間的な余裕を欠いていたり、情報の氾濫の中で過度な心配を募らせているように感じます。私自身の拙速ぶりを猛省しつつ、本年は腰を据えて、不惑の年齢を迎えたなりの落ち着きを持つことを自分自身の課題としたいと思います。

外来・病棟・さんぽ・いろは・サンフラワー等全てを含めまして、患者さんや御家族、他施設のスタッフから、以前にも増して有難い御言葉を頂戴しております。改めまして、皆様に感謝を申し上げますとともに、本年の御多幸を祈念致します。

病院相談役・医局長 今里 勝次郎

新年明けましておめでとうございます。

この新年の挨拶を書いている平成29年10月中旬は、衆議院選挙の最中で小池百合子女士の希望の党などで、一躍日本中の話題の最中です。この件もあってか、新聞に小泉純一郎の言葉で「人生には上り坂、下り坂、まさか」があると、小池女士のこの話題のことでしょうか。そこで、私は20年前までは、通勤電車で読書していた中で、人生について名言した本があった事を思い出し、2、3面白い言葉を紹介したいと思います。

- [1] 人生は、大写しにすれば悲劇だが、遠写しにすれば喜劇である（チャールズ・チャップリン）。
- [2] 人生は、誰もが演じなければならない道化芝居である（オスカー・ワイルド）。
- [3] 人生は、生まれつき、もてなす人と、もてなされる人に分かれる。
- [4] 人生は、後ろ向きにしか理解出来ないが、前向きにしか生きられない。
- [5] 人生とは、墓場に行く途中で起きた、ある滑稽な出来事だった（オスカー・ワイルド）。
- かなりどぎついが、言い得て妙であるのに
- [6] 人生はセックスによって伝染する病気である。

Life is a sexually transmitted disease.

人生の苦しみを、生、老、病、死の四苦に集約したのはブッダだが、人生を丸ごと病と見る見方は東洋にはないように思う。ロンドンの地下鉄にあった世界一有名な落書きの言葉であるとのコメントがある。

「人生」とは関係ありませんが、私が経験するようになった、米国大リーグの名マネジャーのブランド・リッキーという人の一句

[7] まず人の名を忘れ、次に顔を忘れる、それからチャックを上げるのを忘れ、次にチャックを下げるのを忘れる。

やや、原稿の字数がオーバーしましたが、初めに記しました、小池女士についても、ドイツ、イギリスにも女性の首相がいるのに、日本もそろそろ女性首相の誕生があってもよかろうと、陰で期待している私です。

皆さまのご健勝とご多幸を祈念して、新年の挨拶と致します。

新年のご挨拶

院長代行 中野 哲男

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましても、お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

わたしも今年の4月3日の誕生日で79歳になります。昭和64年1月7日午前6時33分昭和天皇陛下が崩御あらせられ平成に年号が変わり、今年はあれから30年過ぎたのかと考えますと、年齢を意識させられます。

昨年を振り返りますと、サンフラワーの大瀬戸邦雄さんが柳川美術展洋画の部で大賞、大牟田美術展洋画の部で大牟田歯科医師会賞を受賞され会員に推举され、大変うれしかったのを憶えています。

高齢者と認めざるを得ない歳になりましたが、今後とも新たな気持ちで元気に働きたいと思っていますので、ご助言ご指導の程よろしくお願ひいたします。今年も皆様にとってよい年でありますようお祈り申し上げます。

精神科副院長 鹿子島 裕士

新年明けましておめでとうございます。「平成」も30年目となりました。小渕官房長官の発表会見は今も鮮明に覚えてますが…。天皇陛下の生前退位により実質的には今年が平成最後の1年になります。

バブル崩壊からの失われた20年、そして現在もデフレからの脱却は道半ばという状況で、平成の間日本はずっと立ち止まつたままだった気がします。そしてここに来て北朝鮮の脅威・中国の海洋進出と、日本が平和ボケで居られた時代も終わろうとしています。

もしかしたら今年は長い間眠っていた日本人が覚醒する年になるのかも知れません。災い転じて福となることを願って年頭の御挨拶とさせて頂きます。

介護老人保健施設「さんぽ」施設長 草場 卓

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は7月初旬、九州北部で集中豪雨が発生しました。多くの様々な被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて昨年一年を振り返りますと、当老健『さんぽ』は、皆様のお陰で何事も無く無事に過ごせたことに大変感謝しております。

私自身、段々自分を見つめ直したり、周囲をゆっくり眺める年齢になりつつあります。皆様のお陰で今生きていることに感謝し尽くせません。

利用者の方々そして医療法人富松記念会職員・家族全ての方々が幸せな一年を送られますように願っております。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

精神科医 松山 歌夜子

新年明けましておめでとうございます。三池病院に勤務して1年が経ちました。無事に新年を迎える事ができ、まずは皆様に感謝申し上げます。

昨夏、中学の同窓会が催されました。話題の中心は当然昔と今の大牟田の事。七色川と呼ばれた大牟田川が綺麗になったね、駅前通りから雲仙の山々見えてたっけ?「大蛇山」昔もあんなに山車出てた?祭りは随分賑やかになったね、でもシャッターの下りた個人商店と空き家が増えたね、大牟田らしさが無くなつたね、等々話は尽きませんでした。人口減少と少子高齢化、地方再生と税・社会保障の一体改革が謳われる時代だからこそ、医療介護に携わる者として地域に根差した医療と活動を提供していきたいと願うばかりです。

スタッフの皆様と共にエネルギー的に明るくそして優しく。まだまだ解らない事もありますので皆様のご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願ひ致します。今年も皆様にとって素晴らしい一年になることを願っております。

FEATURE

小文化祭

毎年恒例となっている文化祭ですが、今年は小文化祭という名目にて作業療法室にて実施をしました。事前に参加を募っていたこともあり、各病棟から総勢 100 名を越える方が足を運ばれました。限られた空間ではありましたが、喫茶コーナー、ゲームコーナー、作品展示コーナーを設置しました。ご家族のご来場もあり、喫茶コーナーで仲良くケーキを食べられている姿がとても印象的でした。

今回は室内という事でアロマミストをたくという試みを行いました。アロマの匂いに患者さんやご家族、そして担当したスタッフまで癒されたのではないかでしょうか。室内はハロウィンの飾りや患者さんの作品で飾られ、病棟での入院生活とは違った空間が提供できたのではないかと思います。



FEATURE 2

病棟敬老会

9月の敬老の日にちなみ、ご高齢の患者さんに感謝の気持ちをこめ、楽しんでもらえるようにと昨年9月21日に各病棟で敬老会を開催しました。高齢化が進む昨今、当院においても対象となる患者さんが年々増えつつあります。

なかでもご高齢の患者さんが多い1階病棟では、とりわけ会場の装飾も華やかに、スタッフが雰囲気を盛り上げました。恒例のDr.によるバイオリン演奏では、皆さん笑顔が溢れ、時に感動で涙される姿もありました。

他病棟では、スタッフによる踊りが披露され盛り上がりを見せました。祝い歳の方をスタッフ、患者さん全員で大きな拍手でお祝いし、お祝いの品の贈呈では大変喜ばれていました。昼食では皆さんお楽しみの豪華なイベント食がふるまわれ、普段にも増して笑顔が見られました。皆さん大満足のご様子で、今後も益々のご健康とご多幸を願った会となりました。



FEATURE 3

サンフラワー活動報告

こんにちは！サンフラワーです！！

サンフラワーでは日々、共同生活を営みながら一人ひとり個性のある地域生活を送っています。

そんな日々の中で、嬉しいニュースが飛び込みました！！以前紹介しました大瀬戸邦雄画伯が平成29年に柳川市総合美術展洋画部門で「大賞」、大牟田美術展洋画部門で「大牟田歯科医師会長賞」を受賞されました。

これまでの道のりは長く、いくつかの美術展に出演しながらも思うように成績が出せずにいました。今回の受賞を受け、大瀬戸画伯は「少しずつ認められてきた気がします。柳川と地元である大牟田で受賞できてよかったです。平成30年は二科展にチャレンジして、また、大牟田美術協会の会員としても頑張っていきたいです。」と抱負を語られました。

今回の受賞は、他の入居者や職員にとっても嬉しいニュースとなりました。サンフラワーでは、これからも一人ひとり夢をかなえられるよう応援しています。



FEATURE 4

理事長夫人主催による おもてなし会



富松 宗佳 講師



- ① 次客に
「お先に」
- ② 亭主に
「お点前、
頂戴いたし
ます」



昨年もさんぽ 1 階和室にて富松宗佳講師（当該法人理事長夫人）によるお茶・茶花会を催しました。最初は、緊張した面持ちで、お茶やお菓子を頂き、山野草を各自、思い思いに生けながら、次第に会話も弾み「はじめてだけどできるかな・・」「若い時を思い出すよ」など談笑しながら楽しい時間でした。利用者様は「また是非お願ひしたい」と名残惜しそうに喜ばれていました。



FEATURE 5

いろは 歴木保育園交流会

いろはでは、歴木保育園児との交流会を二ヶ月毎に実施しています。園児達の明るく元気な歌やダンスを見ると、皆様自然と笑顔があふれます。手を取り合っての手遊びでは、小さな手にふれると満面の笑顔になり、賑やかに笑い声もひびきます。園児達は一年ごとに変わるので、最初は人見知りもあったりしますが、回数を重ねると駆け寄っててくれるようになり、より体を近づけてのハグは皆様喜ばれほほえましくもあります。肩たたきや手を握る時などは力を加減しやさしく接してくれて、成長も感じる事ができ心温まる時間です。



2017/03/21



2017/07/20



2017/09/21



2017/07/20



2017/10/21



三池病院

TEL 0944-53-4852 FAX 0944-53-0117

〒837-0921

福岡県大牟田市三池855

ホームページ

<http://miikehp.com>

E-mail

miike-hp@axel.ocn.ne.jp

— 富松記念会 関連施設 —

介護老人 保健施設 さんぽ

TEL 0944-53-1001 FAX 0944-53-4922

介護サポート センター さんぽ

TEL 0944-41-8300 FAX 0944-53-4922

訪問看護 ステーション さんぽ

TEL 0944-53-4877 FAX 0944-53-0117

ヘルパー ステーション さんぽ

TEL 0944-53-5520 FAX 0944-53-5521

高齢者 グループホーム いろは

TEL 0944-53-3168 FAX 0944-53-3178

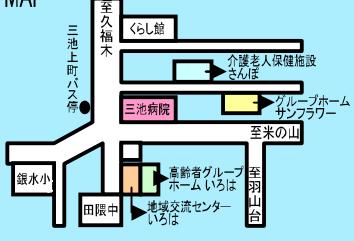
地域交流 センター いろは

※お問い合わせは、高齢者グループホームいろはにお願いします

グループ ホーム サンフラワー

TEL 0944-59-7066 FAX 0944-53-4863

MAP



冬野菜どんぶり



健 康レシピ



カロリー 一人前 約603kcal



調理時間 35分

■材料・作りやすい分量

■作り方

豚バラ肉	60g
白菜	200g
れんこん	40g
ごぼう	20g
にんじん	20g
卵	2個
油	小さじ1
しょうがチューブ	2cm
みりん	大さじ2
濃口しょうゆ	大さじ2
料理酒	大さじ2
水	大さじ2
ご飯	丼2杯分
小ねぎ	適量

- ① 豚肉、白菜は一口大に切る。人参も5mmの厚さのいちょう切りにする。れんこんは、薄くいちょう切りにする。ごぼうは、しっかり洗って5mmの厚さで輪切りにする。(れんこん・ごぼうは切ったあと水にさらす) 卵は溶いておく。
- ② 鍋に油を熱して豚肉を炒める。色が変わったら野菜を加えてさらに炒める。
- ③ 全体的に少ししんなりしたら、しょうが、調味料、水を加え、蓋をして3分程度煮る。
- ④ 白菜がしんなりしていたら溶き卵をまわしいれて、蓋をして1~2分煮る。
- ⑤ 火を止めて、丼に盛ったご飯の上にかける。
- ⑥ 小口切りにしたネギを散らす。

【栄養メモ】

白菜の芯には、ビタミンCやカルシウム、βカロテンが含まれ、体を温める作用があります。ビタミンB1を多く含む豚肉とあわせると、風邪予防にも効果が期待できます。ごぼうやれんこんは、便秘予防にも効果的です。

ひばりのさえずり



今季のサエズリスト

介護老人保健施設さんぽ 介護職員 清田幸也

さんぽ 3F 療養棟で勤務しています清田です。

学生時代より趣味でボクシングをしておりプロボクサーを目指すほど熱中していましたが、社会人になりジムに行く回数が減り最近体重が増え、やばいなと感じており来年中にはなんとか減量できるように頑張っています(笑)

次は、AAAが大好きなさんぽの介護福祉士の藤木さんにバトンタッチです。

